

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理部長 (氏名) 鈴木 初夫

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,118	3.4	640	△21.0	576	△20.3	291	△21.7
23年3月期第3四半期	16,552	21.7	811	30.4	722	43.1	372	78.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 282百万円 (△19.2%) 23年3月期第3四半期 349百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	39.07	—
23年3月期第3四半期	49.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,558	10,210	43.0
23年3月期	23,203	10,047	43.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,130百万円 23年3月期 9,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	5.7	900	△4.8	800	△3.7	440	8.8	58.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	7,546,000 株	23年3月期	7,546,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	84,892 株	23年3月期	84,873 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	7,461,110 株	23年3月期3Q	7,461,149 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧に伴う生産活動の回復やその後の復旧需要の下支え等により穏やかな回復基調を辿ってまいりました。しかし、昨今の欧州の債務危機問題、米国経済の減速化、長期化する円高、電力供給の懸念など、景気の下振れリスクを抱え、先行きの不透明感は強まりつつあります。

当物流業界においては、復旧需要に続く本格的な震災復興需要の盛り上がりにより、今後、輸送機械や素材関連貨物等の荷動きは回復してくることが期待されるものの、足元の事業環境は、在庫圧縮の進展、運賃水準の低迷、燃料価格の高止まりなど、依然厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループにおいては、主力の工業系貨物が伸び悩む中、関東地区や中京地区における流通系貨物の取り扱いが寄与したほか、夏場の飲料の取り扱いも引き続き増加し、また、子会社の業績も総じて堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は171億18百万円(前年同期比3.4%増)となりました。

一方、利益面においては、備車料や燃料費等の増加による長距離便を中心とする輸送採算の悪化や貨物保管の減少、契約に基づく一部営業所の業務終了などが影響し、営業利益は6億40百万円(前年同期比21.0%減)、経常利益は5億76百万円(前年同期比20.3%減)、四半期純利益は2億91百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は169億85百万円(前年同期比3.8%増)となりました。その内訳は、輸送部門が110億76百万円(前年同期比6.3%増)、倉庫部門は59億8百万円(前年同期比0.7%減)となりました。その他(不動産事業)は1億32百万円(前年同期比27.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、3億54百万円増加の235億58百万円となりました。主な要因は、建物及び構築物が減少したものの、現金及び預金、受取手形及び営業未収入金が増加したためであります。

負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ、1億91百万円増加の133億47百万円となりました。主な要因は、長期借入金が減少したものの、営業未払金、短期借入金及び設備支払手形が増加したためであります。

純資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、1億62百万円増加の102億10百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては平成23年11月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911	1,005
受取手形及び営業未収入金	3,423	3,790
販売用不動産	112	95
繰延税金資産	60	60
その他	257	256
貸倒引当金	△5	△8
流動資産合計	4,760	5,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,710	4,638
機械装置及び運搬具（純額）	185	164
土地	10,826	10,826
建設仮勘定	46	54
その他（純額）	141	159
有形固定資産合計	15,910	15,843
無形固定資産	328	319
投資その他の資産		
投資有価証券	264	265
繰延税金資産	321	323
その他	1,627	1,606
貸倒引当金	△9	—
投資その他の資産合計	2,203	2,195
固定資産合計	18,442	18,358
資産合計	23,203	23,558

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,964	2,239
短期借入金	3,794	4,124
未払法人税等	126	98
賞与引当金	109	32
その他	473	686
流動負債合計	6,467	7,181
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	5,676	5,137
退職給付引当金	267	301
負ののれん	14	10
その他	230	215
固定負債合計	6,688	6,166
負債合計	13,155	13,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	7,642	7,814
自己株式	△59	△59
株主資本合計	9,953	10,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	17
為替換算調整勘定	△10	△12
その他の包括利益累計額合計	12	5
少数株主持分	80	79
純資産合計	10,047	10,210
負債純資産合計	23,203	23,558

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業収益	16,552	17,118
営業原価	15,277	15,999
営業総利益	1,274	1,118
販売費及び一般管理費	463	478
営業利益	811	640
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	4	4
負ののれん償却額	3	3
受取保険金	6	3
補助金収入	8	10
その他	18	15
営業外収益合計	44	37
営業外費用		
支払利息	98	90
その他	33	11
営業外費用合計	132	102
経常利益	722	576
特別利益		
固定資産売却益	5	2
特別利益合計	5	2
特別損失		
固定資産除却損	21	38
投資有価証券評価損	6	—
関係会社出資金評価損	32	—
関係会社整理損	—	11
特別損失合計	60	49
税金等調整前四半期純利益	668	528
法人税等	305	236
少数株主損益調整前四半期純利益	362	291
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△9	0
四半期純利益	372	291

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	362	291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
繰延ヘッジ損益	9	—
為替換算調整勘定	△17	△4
その他の包括利益合計	△13	△9
四半期包括利益	349	282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365	283
少数株主に係る四半期包括利益	△16	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	668	528
減価償却費	424	416
支払利息	98	90
投資有価証券評価損益 (△は益)	6	—
関係会社整理損	—	11
関係会社出資金評価損益 (△は益)	32	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5	△2
有形固定資産除却損	21	38
売上債権の増減額 (△は増加)	△456	△368
たな卸資産の増減額 (△は増加)	67	19
仕入債務の増減額 (△は減少)	369	276
その他	△7	41
小計	1,219	1,052
利息及び配当金の受取額	7	5
利息の支払額	△93	△84
法人税等の支払額	△418	△273
法人税等の還付額	1	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	716	700
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△414	△241
有形固定資産の売却による収入	26	19
貸付金の回収による収入	141	20
その他	△80	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	505	207
長期借入れによる収入	300	310
長期借入金の返済による支出	△1,058	△725
配当金の支払額	△119	△119
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△380	△335
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18	94
現金及び現金同等物の期首残高	931	886
現金及び現金同等物の四半期末残高	913	981

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。